

第一回 草の根ネットワーク岩国 運営会議

平成 20 年 8 月 23 日 (土) 11:00~14:00 岩国福祉会館 2 階

出席者 40 名

司会進行 中村蓉子

井原勝介代表の挨拶

- ・ 運営会議の位置づけを説明
- ・ 会の現状（会員数など）報告
- ・ 草莽塾の第二期開始のお知らせ
- ・ 会の活動目標
 - 1) 政策委員会で政策理念を作っていくこととしたい。
 - 2) 当面の重要課題である米軍再編、米軍住宅問題については常にその動きを注意し、必要に応じて物を言い、行動することとしたい。
 - 3) 7月に「愛宕山を守る会」が発足した。当会としては市民連絡協議会に参加し協力していく方針である。
 - 4) 過疎化が進む周辺地域の抱える問題についても政策委員で議論し、地域づくりを考えたい。
 - 5) 政治のあり方を変えるためにも、もう一度市民の手に政治を取り戻し、二度と古い政治に逆戻りをしないような岩国を作り上げていくことを当会の大きな目的と考える。

副代表 清水こずえより資料の説明

- ・ 組織表にある各委員会の説明
- ・ 会則の説明（第8条の読み上げ）
- ・ 本年9月以降に入会の方は、会員登録と会報の郵送はするが、会費は来年分扱いとし会員証は来年の発行とする。

中村蓉子より各委員会の紹介

委員会ごとにリーダーのあいさつとメンバーの紹介があった。

- ・ 幹事会
代表、副代表、事務局長、及び各委員会のリーダーで構成される。
- ・ 政策委員会
サブリーダー吉本孝雄より報告とお願い
 - 1) 「愛宕山を守る会」の活動を全面的に後押しすること
 - 2) 会員に会報と共に送付したアンケートで6つの課題を上げ、これに関する勉強会を開くことを決定し、参加希望の会員に対して近々案内を出すこと
 - 3) 会員募集については目標を大きく掲げ、多くの人達に入会してもらえるように、地域代表の委員や各地域の会員の皆さんと協力し努力していくこと
 - 4) 「市民主義」の政治を行う街づくりを目的とした組織であることを再確認したい。

- ・ 広報委員会
リーダー南部博彦より報告
ホームページの管理運営が最大の職務だが、これまでは会としての活動報告が不十分であった。9月よりホームページを刷新し、委員会の活動なども逐一掲載し会員に発信したい。
- ・ 編集委員会
リーダー重田糾夫より報告
会報を年2回発行する。第一回は6月に発行した。
誰から指摘されても説明でき主張できる会報にしてゆきたい。
- ・ 組織委員会
 - 1) 会員入力担当リーダー津田利明より報告
名簿作成が主な仕事で、8月22日現在の会員数は3938名である。
毎月月末締めで会員証を発行している。
現在はメールアドレスの確認作業を行っている。
 - 2) 地域担当リーダー中村蓉子より報告
旧市内の地域担当がメンバー
各地域で井原代表を囲んで世話人会を開いており、今後は各地域間の交流も進めてゆきたい。地域担当メンバーの会合を毎月第3木曜日に開くことを決定している。
- ・ 行事担当グループ
各自の自己紹介があった。
- ・ 各支部代表
23地区の各代表より自己紹介があった。
- ・ 監査の紹介
兩人から自己紹介があった。
- ・ 事務局の紹介
各自より自己紹介を行った。

質疑応答

参加者から活発な質問、ご意見がでた。

- ・ 先の選挙についての質問があった。
- ・ 来年も継続を希望する会員の手続きはどうするのかの質問があった。
- ・ 入会申込み用紙と一緒に配れる印刷物（会報に代わる）があればよいと思うがどうか。
（この他7人の方から質問や意見がでた。今後検討を必要とするものあり。）

閉会の挨拶 中村蓉子

会議終了後、場所を移動して会食し懇親を深めた。

（文責 進藤）